

埼玉サケっこ調査



使った郷土料理があり、埼玉県の食卓にも「日本海のサケ」として新潟の近海で水揚げされたサケが並んでいた。しかし、近年では生息環境の変化からサケの数も減り、海外の養殖サーモンが主流になり、すみつかれも徐々に知らない人が増えてきた。未来を担う埼玉の子どもたちに日本で生まれ育ったサケを食べ、身近な海や川を守り、海なし県埼玉だからこそ考えられる『海につながる川を守る』ことへの理解と興味関心を深めた。



「埼玉サケっこ調査隊」は戻ってくるサケの一生についてや、サーモンはサケではなく養殖のトラウトサーモン（改良種のニジマス）であること、また埼玉のサケ文化として行田市で、サケ遡上・採卵観察会が行われていることなどを学んだ。



その後は、日本最初のサケの博物館「イヨボヤ会館」で、サケが抱える問題を考えたり、サケ科の魚を見たり、エサをあげたりしながら、村上のサケ文化について学んだ。また、魚類が遡上したり、降下できるように設けた水路、荒川頭首工

最後に2日間の学びからサケが生息しやすい川や海を守るためできることはなにかを全員で考えた。そして、サケをもつと食べてもらうために「すみつかれ」に代わる新しい郷土料理を考えた。

海と日本 PROJECT 埼玉県



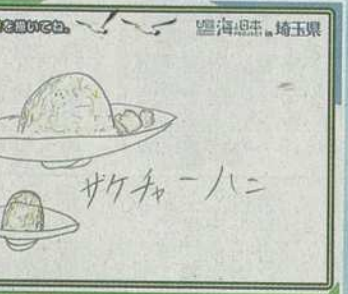
サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。
しがない

野華乃子さん



サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。
ていよい

森哲志さん



サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。
い

本啓吾さん



サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。
ゴミを捨てる

藤悠真さん

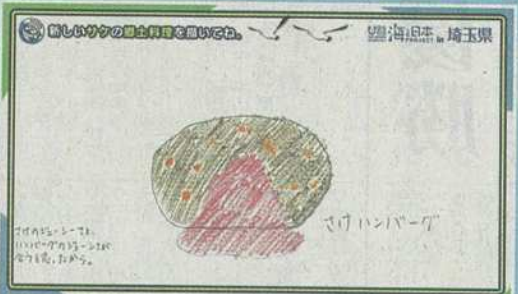
サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。
地球温暖化が進まないようにゴミを減らすべからず、ゴミを減らす

庵原万結さん



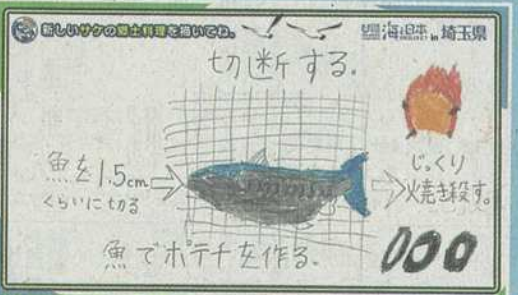
サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。
使うゴミを減らす

西田咲希さん



サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。
ゴミは海中に流さないでゴミ箱に捨てる

吉岡茉凜さん

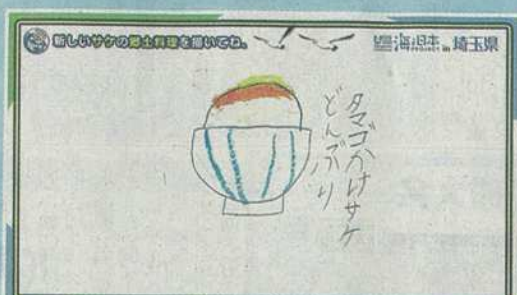


サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。

高橋景虎さん

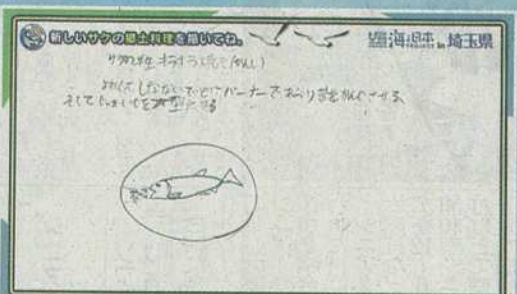
サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。
ゴミ箱と埋かなくともゴミ箱をせりに持帰り、ゴミを減らす

田中香澄さん



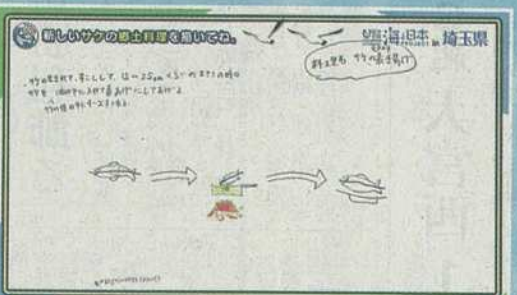
サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。
ゴミを減らす

高橋一毅さん



サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。
サケは大切に食べてください

深川航聖さん



サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。
ゴミはホテチで減らす

一色琉唯さん

サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。
プラスチックの缶をあまり買わないようにする

庭山藍衣さん



サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。
日ごとのゴミを減らす

永井航太さん



サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。
ゴミを減らす

細川晃生さん



サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。
ゴミを減らす

鹿山幹太さん

サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。
もてかえる(ゴミ)

高橋壮



サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。
クーラーの温度を少し上げる

鈴木結



サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。
お刺身のにおいを楽しめる

小林玲



サケが生きやすい環境を作るために出来ることを一緒に書いてね。
サケを大切に食べてください

増田奏